

教員おすすめ図書コーナー推薦書

教員氏名	
坪井 明彦 先生	おすすめメッセージ
<p>① 図書名：苦しかったときの話をしようかービジネスマンの父が我が子のために書きためた「働くことの本質」</p> <p>著者：森岡 毅</p> <p>出版社：ダイヤモンド社 ISBN： <u>978-4-478-10782-9</u></p>	<p>USJ（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）をV字回復に導き、「株式会社刀」を設立し、日本企業のマーケティングを支援している森岡毅氏が、就職活動の時期を迎えた娘に対して、どのような視点で仕事を選ぶべきか、どのように働いていくべきかを記したものです。</p> <p>大学生の皆さんが今後のキャリアを考えるうえで、また、キャリアに関する意思決定を行う上で、非常に参考になると思います。</p>
<p>② 図書名：人新生の「資本論」</p> <p>著者：斎藤幸平</p> <p>出版社：集英社 ISBN： <u>978-4-08-721135-1</u></p>	<p>今のままの資本主義を続けると、気候変動がさらに急激に進む。そうなったとしても、「超富裕層は、これまでどおりの放埒な生活を続けることができるかもしれない。しかし、私たち庶民のほとんどは、これまでの暮らしを失い、どう生き延びるのかを必死で探ることになる」。また、途上国の人々が、さらにその中でもより貧しい人々が気候変動の被害をより被ることになる。</p> <p>現在、我々が当たり前のこととして受け入れている資本主義に対して、このままでよいのかと考えさせられる本です。</p>
<p>③ 図書名：9割の社会問題はビジネスで解決できる</p> <p>著者：田口一成</p> <p>出版社：PHP 研究所 ISBN： <u>978-4-569-84913-3</u></p>	<p>貧困、難民、過疎化、人種差別、耕作放棄地、フードロス、地球温暖化・・・に対して、世界15カ国40社を展開するボーダレス・ジャパン社長の田口一成氏が考え、実践してきた、①なぜ社会課題に取り組むのか、②どうやって社会課題を解決するビジネスを作るのか、③望ましい社会、組織の在り方、などが示されています。</p> <p>社会企業だけでなく、ビジネスにも参考になるし、大学生が今後のキャリアを考える上でも、参考になると思います。</p>